

タフライト Jr

NETIS 登録 KK-100117-V

永く、安心して使い続けられる

コンクリートの一助に



▶ 剥落防止性能試験に合格

「合成短繊維の添加による剥落防止効果（打撃試験）および分散性確認方法（土木工事標準仕様書—JR東日本編）」に基づき、横浜国立大学による実証実験と監督の元、性能が確認されました。その結果、タフライト Jr をコンクリートに対し 0.06 vol% 混入させることで、剥落防止に必要な性能を付加できることが証明されました。

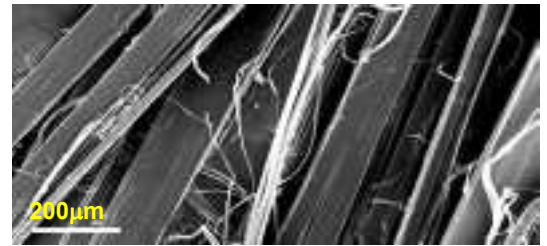


▶ タフライトの特徴

- タフライト Jr は、セメントとの付着を高めるための繊維表面の特殊加工と微細な繊維や枝分かれを含む構造から、セメントマトリックスからの引き抜き抵抗性を高め、ひび割れの成長を遅らせる効果があります。また、剥落防止性能を高めるために適当な弾性係数を検討したことで、0.06 vol% という少ない添加率で剥落防止効果を得ることに成功しました。
- タフライト Jr の素材はポリプロピレンです。ポリプロピレンの耐アルカリ性により、コンクリート中のアルカリ性で劣化を受けることなく、剥落防止性能を発揮します。

▶ 特許取得済みの優れた形状

- タフライト Jr は細かな繊維の枝分かれを有する構造を形成し、それが束状にまとめた形状をしています。これにより、分散性が向上でき、セメント材料に加えた場合、その性能を向上させられるとして、特許第 2744944 号に取得済みです。
- 寸法は平均すると厚さ 0.04mm×幅 0.2mm×長さ 12mm です。断面形状は長方形で、扁平な形をしています。顕微鏡写真で確認できますように、幅は不揃いで、細い繊維も多く含まれています。こうした形状により、同一断面積で円い断面形状の繊維よりも、付着面積が大きく、引き抜けにくい構造といえます。



▶ 高い分散性

- タフライト Jr をコンクリートに混ぜ込む場合、アジテータ車で高速攪拌時間を 120 秒練り混ぜれば、分散が進むことを洗い出し試験で確認しました。実験では、アジテータ車の投入口手前（コンクリートが上部から下部へ落下する箇所）に投入すると、よりよく混ざること確認しました。また、これまでのタフライトの使用実績から、分散性が高く、汎用のミキサーやアジテータ車で容易に均一に分散させることが可能であることが確認されています。
- 袋には、容易に水解けする紙袋で、梱包しております。アジテータ車に入れると、すぐに破け、直ちに繊維の分散が進みます。また、紙袋はパルプ状に分散するため、コンクリート強度への影響がほとんど無いことも試験済みです。

▶ 扱いやすい梱包・作業性

- 計量投入の手間を減らし、正しい混入率に容易に調整できるように、小袋の投入形態を用意しました。
- 1袋約 273g 入りで、0.5m³につき 1袋投入します。アジテータ車の生コンクリートに使用する場合、混入量を計算の上で投入してください。計量し易くするため、0.5m³単位の小袋としています。



※梱包量、箱など予告無く変更する場合があります。

▶ セメント材料補強への長い経験と実績

- 20年の長きにわたり、建材分野、土木分野へ使用されております。特にセメント系建材分野（セメント系屋根瓦、外壁材）に対して、曲げタフネスの向上、衝撃強度の改善にお役立ていただいております。

株式会社テザック

〒550-0013
大阪市西区新町1丁目4番24号 大阪四ツ橋新町ビルディング7F
産業資材グループ：TEL. 06-6110-0001 FAX. 06-6110-0010